

# サイ・テラ知と技の発信

【38】

## 埼玉大学・理工学研究の現場

### ■17元素

「希土類」という単語を最近耳にされたことがあるのではな  
いでしょうか。昨年、中国が輸  
出規制を行い、マスコミが大々  
的に取り上げたレアアースの  
ことす。まれ(希)に見つか  
らない、つまりレアな元素と  
いう意味で名付けられました。

のモーターや光ファイバー通信など、強い磁石や発光素子の原料となっており、輸出規制や代替物質の開発が大きな話題になったのもうなすけます。

では、希土類は元素周期律表のどこに位置しているのでしょうか。高校の物理や化学の教科書では、いつも下方の欄外に、仲間はずれのように書かれています。

この希土類元素は今やハイテク産業には欠かせない存在となつています。ハイブリッドカー

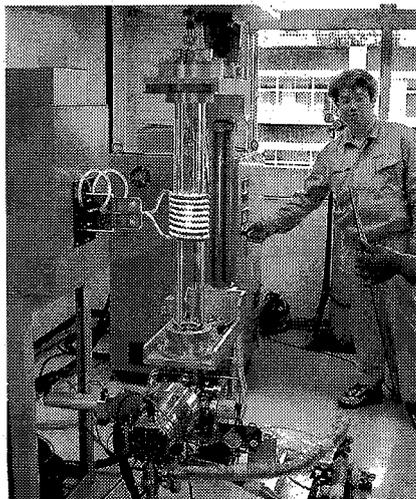


一般的にはこの15種類(La、Ce、Pr、Nd、Pm、Sm、Eu、Gd、Tb、Dy、Ho、Er、Tm、Yb)を加えた17種類の元素を希土類と呼んでいます。

■電子の運動  
希土類の工業的に有用な性質

# 注目される希土類化合物

埼玉大学大学院 理工学研究科 准教授 小坂 昌史



は、希土類原子を構成している道角運動量も参加した磁性が、電子の性質に秘密があります。性能の良い磁石を作ることに生かされています。

■新発見  
私たちは、このような特性を持った希土類と2、3種類の他元素を高温で混ぜて様々な物質を作り、その電子状態を調べています。

物質も人と同じく、過酷な環境(極低温・強磁場・高圧力)に置くと、その本質が見えてきます。そのため、絶対零度近傍まで冷やせるシステムや超伝導磁石、高圧力発生容器などの装置を駆使して研究を行っています。

また、電子状態を明らかにするために実験に純良な物質を修了。博士(理学)。東北大学金属材料研究所の09年研究員、埼玉大学理学部助手を経て、02年より現職。専門は物性物理学。主に希土類金属間化合物の磁性の研究を行っている。

# 埼玉経済

企業、団体商店街などの話題や情報をお寄せ下さい  
TEL 048・795・9161 FAX 048・653・9040